

リチウム電池等(小型充電式電池)の 正しい捨て方について

スマートフォンやノートパソコン、モバイルバッテリー、電子タバコなどに使われているリチウム電池（リチウムイオン電池・リチウム一次電池）は、間違った方法で廃棄すると発火や爆発の危険があります。安全に処理していただくため、以下の点にご協力ください。

他のごみと混ぜちゃダメ！

◆燃えるごみ・不燃ごみ・資源ごみに混ぜて出さないでください。

◆小型充電式電池は衝撃に弱く、過度な力が加わると激しく発熱・発火をし、大変危険です。小型充電式電池を他のごみと混ぜて捨てると、収集運車や廃棄物処理施設で火災が発生する恐れがあります。火災等が発生すると、設備の復旧に多くの時間や経費を要し、ごみ処理に支障をきたすほか、作業員の人命にも関わる大きな事故となります。

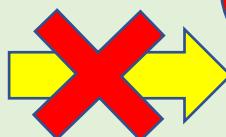


画像提供：東京消防庁



【小型充電式電池の混入により火災が発生した収集車】

小型充電式電池



燃やせる
ごみ

不燃ごみ

資源ごみ

分けて捨てよう！

正しい出し方

★リチウムイオン電池などの小型充電式電池が使われている製品は、**取り外し可能なもの**と**取り外し不可能なもの**に分けられます。ハ丈町では、次の方法で回収をしています。

集積所に出す場合

【取り外し可能なもの】

- ◎ 電池をできるだけ使い切り、本体から電池を取り出す。
- ◎ 本体は金属ごみ、電池は端子部分をビニールテープなどで絶縁処理をしてから有害ごみとして出す。

充電を使い切った状態で過度な圧力をかけても、液漏れだけで済み、発火しない！

【取り外し不可能なもの】

- ◎ 電池をできるだけ使い切ってから本体ごと有害ごみとして出す。

収集曜日を守ろう！



【ごみ区分表 QR コード】

クリーンセンターに持ち込む場合

- ◎ 取り外し可能なもの、取り外し不可能なもの、ともに上記の方法で処理をしてから係員に手渡しで渡す。

見分けるポイント！

- ①充電して使えるか
- ②コンセントに差し込まなくても使えるか
- ③リチウムイオンマークがついているか



※海外の製品によっては表示がない場合があります

◇ 小型充電式電池が内蔵されている製品一覧



◇ リサイクルマーク

小型充電式電池にはリサイクルマークが表示されており、ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池などの種類があります。



◇膨張したリチウムイオン電池等の捨て方

- ・膨張したリチウムイオン電池等については、他のリチウムイオン電池等と分けて別の袋に入れ、「膨張している」旨を明記のうえ出してください。
- ・集積所に出す場合は、必ず収集曜日を守って出してください。

◇携帯電話・タブレット等について

機種等をお調べのうえ、携帯電話事業者の展開するキャリアショップにお問い合わせください。

お問い合わせ先

八丈町 住民課 環境係

電話：04996-2-1123

FAX：04996-2-7027

受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分